

12月定例会の概要



令和5年第8回12月定例会は、12月4日から12月20日までの17日間の会期で行い、市長提案議案24件及び請願1件、陳情1件、議員提出議案1件を議決しました。

ここでは、主な議案の内容と委員会審査を含めた審議の経過などについて、お知らせします。

第12号 松川浦環境公園隣地の湿地の埋め立てに反対する請願等

関する請願及び陳情を含む、

計27件を議決

現在、松川浦環境公園に隣接する湿地について、首都圏からの建設残土による埋め立て事業が進められている。

当該湿地は、松川浦県立自然公園の一部であり、埋め立てにより、生態系の変化や松川浦における漁業等への影響も懸念されることから、地域住民等より当該埋め立て事業について、市議会として反対の決議を行うこと及び市が所有管理する財産の使用を許可しないよう求める等の請願（地元地区会より）及び陳情（はげっ子倶楽部代表等より）の提出があったもの。

○陳情第2に対する質疑

議員

当該事業に対する陳情者の反対活動等の状況について問う。

市民や団体等からの意見の状況及び市の対応について問う。

市

議員

陳情者

埋め立て中止に向けた活動の他、当該湿地の買収も検討している。今回の陳情を応援してくれる方々のネットワークを通じて、署名や募金活動を考えている。

○請願第1に対する質疑

議員

事業者から地区への説明の状況について問う。

請願者

地区住民の質問に対し、誠実な回答をいただけないなど、不信感をいだいている。

議員

事業者から市へ提出のあった許可申請等の状況について問う。

市

市に出されている埋立工事に係る申請関係の許可は出さない方向である。

☆請願第1及び陳情第2の採択を受け、相馬市議会として決議を行っています。詳細は15ページをご覧ください。

第80号 出産被保険者に係る国保税を一部免除

「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、令和6年1月から出産被保険者に係る産前産後期間の所得割額及び均等割額を免除するため、所要の改正を行うもの。

対象者は、市国民健康保険被保険者で令和5年11月以降に出産した方、または出産予定の方。免除期間は、産前産後期間の4か月間分（多胎妊娠の場合は6か月間分）。

議員

出産被保険者の詳細について問う。

市

国民健康保険被保険者の過去3年間の平均出産数は17人となっている。なお、市の令和4年度の出

第83号 市道の廃止及び認定

産数は男90人、女81人、合計171人である。

福島県が実施した八沢地区の農山村地域復興基盤総合整備事業の完了に伴って、当該地区の市道12路線を廃止し、新たに当該地区の市道11路線、黒木字迎畑地内における開発行為に伴って整備された道路1路線、合計12路線を市道路線として認定するもの。

議員

廃止・認定後の市道の状況について問う。

市

市道の路線数は、1,491路線、実延長は、約65.9キロメートル、舗装率は、約74.1%となっている。